



～挑戦・輝き・感動～

(いのち)

生命の輝く学校

令和8年7月17日(金)

相模原市立共和中学校
令和8年度 第5号

輝く生徒たちと、未来へ続く

アップデート ～1学期の感謝

と「部活動の地域展開」～

校長 岩堀 洋一

6月27日より、令和8年度夏の総合体育大会が始まりました。生徒たちは日頃の練習の成果を十分に発揮し、連日熱戦を繰り広げています。今年も副校長先生と分担しながら、各同好会の応援に足を運んでいます。

応援に行く中で、常を感じるがあります。それは、どの試合においても、どんなに不利な状況であっても、最後の最後まで決してあきらめず、前向きな言葉をかけあい、相手チームに果敢に「挑戦」していく生徒たちの姿です。教室で授業を受けている時とはまた違った「輝き」を放つその姿は、応援している私たちに大きな「感動」を与え、生徒たちの素晴らしさを改めて実感させてくれます。これからも試合は続きますので、引き続き皆様の温かいご声援をお願い申し上げます。

さて、本校では前任の小林校長の意思を引き継ぎ、令和7年度よりこれまでの学校評議員会を「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）」へとシフトアップし、「部活動の地域展開」を重要なテーマとして取り組んでいます。

さまざまな報道等でもご存じのように、国は現在、これまで「学校単位」で行われてきた部活動を、地域社会が主体となる形へと徐々に移行させていく方針を固めています。その理由は、少子化の中でも子どもたちの「やりたい」を守ること、教員の働き方を改善し授業の質を向上させること、そして子どもたちに「本物の体験」を提供

することにあります。

国は、令和5年度から7年度を「改革推進期間」、令和8年度から11年度を「改革実行期間・前期」、令和11年度から13年度を「改革実行期間・後期」とする長期ロードマップを示しており、今年度からはいよいよ本格的な改革実行期間に突入しました。

相模原市におきましても、国の動向を受け、令和6年4月に「部活動地域移行審議会」を立ち上げました。「生徒が希望する活動を行うことができる環境を保障すること」を理念に一年間にわたり審議を重ね、令和7年4月11日には市長へ答申が手交されました。現在、その答申内容を具現化するための動きが続いており、いずれ本市における部活動の地域展開の具体的な形が公表される見通しです。

本校の学校運営協議会でも、令和7年度からこうした国や市の動向を踏まえ、現在の生徒たちの持続可能な活動をいかに保障するかを協議してまいりました。今年度(令和8年度)は、4月の保護者会や6月の同好会本部会・運営部会で保護者の皆様に状況をお伝えするとともに、毎週休日に技術指導にいらしている指導員や技術指導者の皆様にも、市の答申をもとにご説明を重ねています。

この数ヶ月間、指導者の皆様とお話する中で見えてきたことがあります。それは、本校の現保護者や卒業生の保護者の方々が、長きにわたり技術指導に携わってくださっているという事実です。本校の多くの同好会活動では、顧問や技術指導者だけですべての指導を賄うことには限界があります。しかし、複数の保護者の皆様がさまざまなお手伝いをしてくださることで、生徒たちの技能レベルが向上し、何より同好会組織の専門部の皆様の温かい支えが、本校の同

好会活動を持続させる大きな原動力となっています。同好会活動は決して、学校任せ、顧問任せ、指導者任せでは成り立たないのだと切実に感じております。

昨年、私に会いに来てくれた本校の保護者である私の教え子も、休日の練習で時間が空いていると、自分の子どもだけでなく、他の子どもたちの技術指導も手伝ってくれています。こうした姿を見聞きするにつけ、子どもたちの成長は学校だけで成し遂げられるものではなく、保護者の皆様、地域の皆様、そして教員が三位一体となって手を携えることで初めて実現するのだと確信します。そしてそれは、これからの「部活動の地域展開」にとって不可欠な要素です。

改めてお伝えしたいのは、部活動の体制が変わることは、「学校が教育から手を引くこと」ではないということです。子どもたちが未来にわたって『より安全で、より高度な、より多様な経験』を続けられるようにするための、社会全体でのアップデートなのです。これからも、学校、保護者、地域がしっかりと手を携え、子どもたちのための安心・安全な環境をつくってまいります。

本日で1学期が終了し、明日から長い夏休みに入ります。保護者や地域の皆様には、今学期も本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。有意義な夏休みを経て、2学期にまたたくましく成長した生徒たちに会えることを楽しみにしています。

【重要】学校電話対応時間と

夏季休業中のご案内

夏季休業期間中（7月18日から8月24日まで）の学校電話対応時間について、以下の通りとさせていただきます。

学校電話対応時間：午前8時30分から午後5時00分まで

また、8月10日（月）から8月16日（日）までの間は「学校閉庁期間」となります。この期間、市内の全ての小・中学校の施設

は閉鎖され、学校業務は行いませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。土日祝日を含め上記時間外や閉庁期間中に緊急のご連絡が必要な場合は、お手数ですが、相模原市役所（電話：042-754-1111）までお問い合わせくださいますようお願いいたします。

【相模原市教育委員会より】

学校で働く教職員（臨時的任用職員等）の募集について

4月の保護者会でもお話しさせていただきましたように、相模原市教育委員会では、市立小・中学校および義務教育学校において、臨時的任用職員や会計年度任用短時間勤務職員として勤務していただける方を随時募集しています。

これは事前にご登録いただき、学校の必要に応じて、勤務条件やご希望に合う方へお仕事をご案内する制度です。

また、「教員免許状は持っているが教員経験がない（ペーパーティーチャー）」という方や、「久しぶりに学校での勤務を再開したい」という方に向けた相談会も随時実施されております。

子どもたちの豊かな学びを支えるため、皆様のお力をお貸しいただけないでしょうか。ご興味をお持ちの方や、登録をご希望される方は、右のQRコードより市ホームページの詳細をご覧ください。手続きをお願いいたします。

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/s-hisei/1026815/boshu/staff/1010013.html>



8月の主な予定

- 10日（月）学校閉庁日（～16日）
- 25日（火）2学期始業式
- 27日（木）中央評議会、文化実行委員会
体育実行委員会
- 28日（金）小中一貫の日
- 31日（月）後期教育実習開始（～9月11日）

